

09年11月26日市警ニュース

JSSによる情報提供

安全警報、自動車強盗

11月になって市警は、市内下町の公共駐車場にとめられた車に対する、数件の自動車強盗事件を捜査を進めた。

報告によると;

犯人は、車外から見える車内に置かれた物品を狙って車内に押し入っている。

狙われた物品はクリスマス用贈り物、放置された小銭、GPS機器、MP3プレーヤー、財布ならびに携帯電話である。

市警は皆さんに、車上強盗の多くは機会を狙って行われる犯罪であること、物品が車外から容易に見えるようにおかれている場合被害を受けやすいと認識されたい。個人の持ち物や貴重品は人の目に触れないように注意するようにしよう。

JSS 説明

日本の交通安全に関する標語で「注意1秒、怪我一生」というのがあった。ちょっとした注意の不足で加害者、ないしは被害者になってしまうのは交通事故だが、ほとんど盗みを誘発しているといっても過言ではない状況を、この種の盗みのケースでは見聞きすることがある。あまりに無防備なのは、責任とは言わないまでも不注意を非難されても致し方ない。